

tary と Alternative が同義語のように使われることが多く、医療従事者の間でも呼び方が一致していない。しかし、それらは根本的に異なるので、用語とその意味を下記に示した。また、国立代替補完医療センターの分類による代替補完医療の5つのグループは表1に挙げた。

### Alternative Medicine (代替医療)

通常医学(西洋医学)の代わりに使われる治療法。一般的にはホメオパシーや漢方など。後述するメモリアル・スローン・ケタリングがんセンターでは、「代替医療は、典型的に化学療法、放射線療法、手術の代わりの存命のための治療法として宣伝されている。効果が実証されておらず、高額で、潜在的に有害な療法である」ために代替医療は使わないと明示している<sup>2)</sup>。

### Complementary Medicine (補完医療)

通常医学と併用して使われる治療法。多くの場合苦痛を和らげ、QOLを高めるための療法。アロマセラピーなど。

### Integrated / integrative Medicine (統合医療)

通常医学に組み込まれた治療法。エビデンスを重要視。後述のがん専門病院はそれぞれ Integrated と Integrative を使っている。厳密には、前者はすでに統合された療法、後者は統合できる性質の療法というニュアンスの差がある。

### Therapy (療法) と Medicine (医学)

混用されることが多いが、通常医学との違いを強調するときに Therapy が使われる傾向がある。

## 国レベルでの取り組み

NCCAM は、NCI(米国国立癌研究所)<sup>3)</sup>と同様に、NIH(米国国立衛生研究所)を構成する27のセンターと研究所の1つである。代替補完医療を通常医学と同じプロセスで研究し、効果と安全性を科学的に証明することで、結果的に患者の健康を守ろうという国レベルの努力は、

表1 米国国立代替補完医療センターによる分類

グループ	属する療法
代替的な医療制度	ホメオパシー、伝統的中国医療(漢方)
マインド-ボディ(心と身体)の連携)介入法	ビジュアルイゼーション、リラクゼーション
身体の手操作を基礎とする療法	整体、マッサージ
生物学を基礎とする療法	ビタミン、薬草
エネルギー療法	気功、セラピューティック・タッチ(タッチ療法)

国立代替補完医療センター(NCCAM)のサイトより抜粋、図表化

NCCAM、NCI その他のセンターからの豊富な助成金という形で、最先端のがん治療を提供するがんセンターや病院での代替補完医療の導入につながっている。

後述するダナ・ファーマーがん研究所、ゼイキム・センターの責任者デビッド・ローゼンタール医師によると、NCCAM の年間1億2千万ドル(約145億円)という我々にすれば大金である助成金も、国が代替補完医療の研究に費やす全体額に比べるとほんのわずかで、NCIその他の研究所のほうがはるかに高額の助成金を出しているとのことである。国がそれだけの大金を投入する最大の理由は、野放しになっている年間320億ドル(約4兆円)の「代替補完医療ビジネス」を管理し、国民の健康を守ることにある。

### NCCAM の使命

国レベルの取り組みの使命は共通しているのでNCCAM の例をあげる。

#### 研究

国内と海外の代替補完医療に関する基礎科学研究と臨床研究に対して、研究助成金を提供する。また、研究の発案、研究、分析を行なう。

#### 研究者のトレーニングと職業能力推進

研究者の養成

#### 地域交流活動

カンファレンス、教育プログラム、展示など